

## 株式会社 SHOEI

TEL 03-5688-5160(代)  
<http://www.shoei.com/>

■本社  
〒110-0005  
東京都台東区上野五丁目8番5号  
■茨城工場  
〒300-0525  
茨城県稲敷市羽賀 1793 番地1  
■岩手工場  
〒029-3404  
岩手県一関市藤沢町徳田字野岡 27 番地1  
■海外子会社  
SHOEI (EUROPA) GMBH  
SHOEI DISTRIBUTION GMBH  
SHOEI EUROPE DISTRIBUTION SARL  
SHOEI ITALIA S.R.L.  
SHOEI SAFETY HELMET CORPORATION



# Quality & Value

世界No.1戦略のビジネスコンセプト

「Quality & Value」を  
追求する企業哲学が、  
SHOEIを  
世界の先駆者にした。



株式会社 SHOEI  
代表取締役社長

石田 健一郎

## ごあいさつ

当社はオートバイ用を中心にヘルメットを製造しており、一部に航空機用や装甲車用なども製造しております。販売網は日本をはじめ、アメリカやヨーロッパ、世界60カ国以上を網羅し、各国で高いシェアを誇っており、まさに世界No.1のヘルメットメーカーであると自負しております。SHOEIブランドはその安全性と機能性、造形の美しさを世界各国で称賛され高級ヘルメットの代名詞となっております。独自の技術とノウハウ、優れたデザイン、開発力で、常にお客様にご満足いただける製品の開発に注視してきたことが、今日の地位を築いたものと確信しております。

当社は経営方針として「世界一の品質」「世界一のコスト競争力」「世界一楽しい会社」という3つの世界一を掲げております。世界一になることはどんな企業にとっても容易なことではありません。この実現のためには、市場のニーズをいち早くキャッチし、これを具現化する

技術を持ち続けなければなりません。また、人の心を動かす美しいデザインを生み出すには、鋭い感性を維持しつづけることが必要です。加えて、安全性第一を目標とする製品である以上、製造者として細部にも留意し、少しでも手を抜くことは許されません。そのような厳しい仕事である一方、当社の社員は自主性と創意工夫を重んじた世界一楽しい会社の実現を目標としております。これからも企業哲学である「Quality & Value」を追求し、「安全性・快適性・ファッション性」の三位一体で使用者の役に立ち、社会に貢献することにより、業績向上に邁進してまいります。

何卒より一層のご支援ご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

## 経営 基本方針

- 一、世界一の品質
- 一、世界一のコスト競争力
- 一、世界一楽しい会社

# 「Quality & Value」をビジネスコンセプトに「3つの世界一」の実現を目指しています。

当社は、以下の「基本方針」を維持し、中長期的な安定成長と安定利益を実現します。

1. 健全な財務内容の堅持(自分の会社は自分で守る)
2. 付加価値と生産合理化によるMade in Japanの維持(ものづくりの伝承)
3. 投資の継続
4. 新市場含め、世界中のプレミアムヘルメット市場でナンバーワンを目指す
5. ボトムアップによる全員参加型会社運営
6. 利益の公平、公正な分配  
(50%配当性向、従業員への配分、会社への配分(内部留保))

- ※1 無駄を無くすとの基本理念のもと、常なる資産圧縮を図りながら財務体質の強化を実現してまいります。
- ※2 改善は永遠にして無限。ジャスト・イン・タイムの改善活動を推進し、常に品質の向上とコストダウンを追求してまいります。
- ※3 生産性の向上、職場環境改善のために必要な投資は継続してまいります。
- ※4 東南アジア等、新市場での市場開拓を推進する一方、日・欧等の成熟市場では、現在のシェアを維持、拡大してまいります。
- ※6 高収益体質の維持と安定した配当(50%配当性向)の継続を目指してまいります。

当社は、役職員一人一人が主役であるとの認識の下、SHOEIのDNAを将来に亘って維持継続したいとの考えから、経営方針の実現の他、以下の「行動指針」を掲げ、社会の一員として法令および企業倫理を遵守することにより、長期的な発展を成し遂げたいと考えております。

## 当社の掲げる「行動指針」

1. 当社は、社会の人々および役職員の基本的な人権を尊重し、事業活動において性・年齢・出身地・国籍・人種・信条・宗教・障害・親兄弟親族の経歴等による差別は一切行わない。
2. 当社は、法令および企業倫理を遵守し、事業活動を公正かつ誠実に行う。
3. 当社は、高品質で安全な製品およびサービスを提供するとともに、顧客に対して正しい商品情報を提供する。また、常に顧客志向の事業活動を行うことによって、顧客満足度の一層の向上に努力する。
4. 当社は、販売および購買の両面において、公正な市場競争の原理を尊重し遵守するとともに、節度を越えた接待および贈答の授受はこれを行わない。
5. 当社は、反社会的勢力とは断固対決するものとし、違法または不当な要求には一切応じない。
6. 当社は、財務報告の信頼性を確保するための内部統制制度の整備に注力する。また、経営成績および財務状況ならびに企業内容に関して、適時適切な情報の開示を行う。
7. 当社は、インサイダー取引を疑われる株式売買は一切これを禁止する。
8. 当社は、有形および無形の会社財産を保全管理すると同時に、当社の事業活動が他人の財産の侵害にならないよう十分な注意を払う。
9. 当社は、健全で楽しく働きがいのある職場環境の保持に努めるとともに、パワーハラスメントおよびセクシャルハラスメントは一切これを禁止する。また、役職員間の業務上の立場と業務外での関係を峻別させ、公私の区別を明確にする。
10. 当社は、以下に掲げる資産は保有しない。  
(1) 本社建物、役員専用車等当社業績向上に直接には寄与しない資産  
(2) 株式、商品先物、デリバティブ等元本割れリスクの高い資産(営業関連外国為替先物取引を除く)



世界No.1戦略のビジネスコンセプト  
Quality & Value

# 世界がYesと言った グローバルブランド。

**商品戦略**  
高品質・高付加価値商品に特化し、  
集中的に経営資源を投入し  
収益拡大を狙う。

生産戦略



商品 × 生産 × 市場の  
トリニティ戦略

市場戦略

## 世界があこがれる「Quality & Value」

二輪用ヘルメットは、ほとんどの国・地域で着用が義務付けられており、それらの国・地域には固有の規格が存在します。当社は、この規格を満足するのみならず、被り心地とファッション性を高めたヘルメットを開発・製造する技術を有しており、世界各国の一流レーサー、二輪車ライダーの皆様にとってトップブランド・ヘルメットとして認知されています。

当社の製造販売する二輪車用ヘルメットは、ガラス繊維、熱硬化性樹脂及び特殊有機繊維を主要素材としたFRP製で、高品質、軽量化を達成しております。世界の「プレミアムヘルメット」市場は、当社の卓越した技術力、生産力及びブランド力により、当社製品のシェアは、世界市場の約50%以上と認識しております。

## 品質管理体制

ヘルメットに求められる大切な機能である安全性については、当社の茨城工場と岩手工場に世界各国の安全基準に適合した試験機を全て取り揃え、衝撃吸収性能や耐貫通性能など世界各国の安全基準に従った試験を実施し、最終的には公的な認証を受けた試験場での試験をクリアしております。



耐貫通試験

また、世界各国の安全基準のみならず、数々の二輪レースにおけるレーサー用ヘルメットとして使用される事で、過酷な運転状況下でのフィールドテストを行っております。



レーサー用ヘルメット

MotoGP  
Marc Marquez 選手

また、二輪車用ヘルメット以外の取扱品目には、航空機用、装甲車用の官需用ヘルメットがあり、過酷な使用環境に耐えるSHOEIの品質への評価をいやがうえにも高める結果をもたらしています。



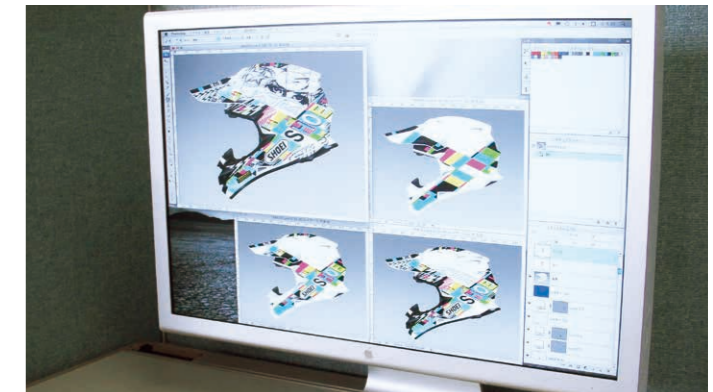
航空機パイロットヘルメット  
画像提供：航空自衛隊

## 研究開発体制

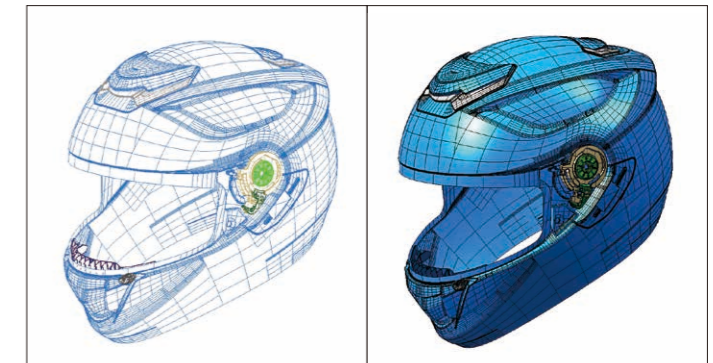
商品企画部門と生産部門の緊密な連携により、新製品の開発を行っています。ヘルメットのデザインにはCAD、3Dプリンターを積極的に活用、また、大型の風洞実験機の導入により、優れた通気性・空力・静粛性及び快適性・フィット感を追求しております。二輪車ライダーに安全と感動を与えるヘルメット構造ならびに、ファッション性は、常に世界のヘルメットの流行をリードしています。



風洞実験機



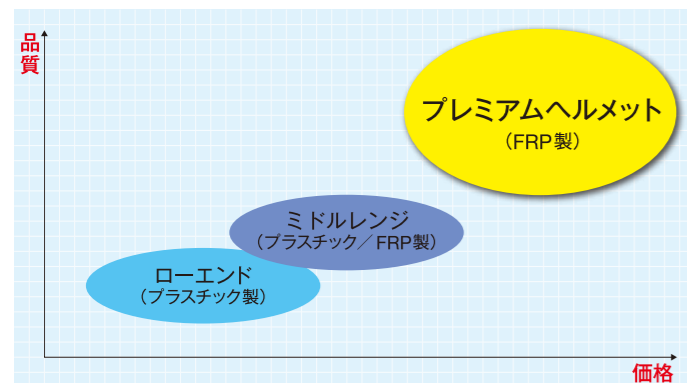
グラフィックデザインの開発



ヘルメットモデルの開発における3D CAD

## 知的財産権

プレミアムヘルメットとしてのポジションを堅持していくために必要不可欠なのが、特許、意匠、商標など知的財産権の確保です。開閉や着脱の利便性に優れたシールドとその機構、快適なライディングを実現するための効果的なベンチレーションシステムや防音設計など、製品の随所に活かされたSHOEI独自の技術力、品質、機能は特許取得により他の追随を退ける対策が取られています。また、高機能を実現し先進的な感性に裏打ちされた各種形状などのデザインは、コピーの排除と独自性確立のため意匠登録が行われており、SHOEIロゴをはじめとした商標登録とともにプレミアムヘルメットブランドとしての地位を確実なものにしてあります。



二輪車ヘルメット市場における当社製品の位置づけ



世界No.1戦略のビジネスコンセプト  
**Quality & Value**

# 情報管理の徹底で 優位性を確保する。

商品戦略



生産戦略

高度な技術やノウハウを  
ブラックボックス化する情報管理を  
強化し、優位性を磐石なものにする。

商品 × 生産 × 市場の  
トリニティ戦略

市場戦略

## 生産体制

生産体制は、茨城工場と岩手工場の国内2工場による自社一貫生産を原則としております。一応工場別に生産モデルを区分しておりますが、常時どちらの工場でもフレキシブルに生産できるよう準備しており、一方の工場に生産が偏らないようにしております。また、ジャスト・イン・タイムによる改善活動「改善は永遠にして無限」を実践しており、品質の向上、生産性の向上、コストダウンを追求しております。これらを通じて、他社の追随をゆるすこと無い生産体制を武器に、優位性を磐石のものにしてまいります。



茨城工場

## 高度なクラフトマンシップと 先進的生産システムの融合

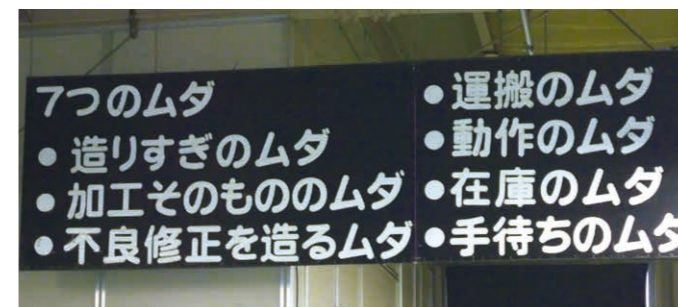
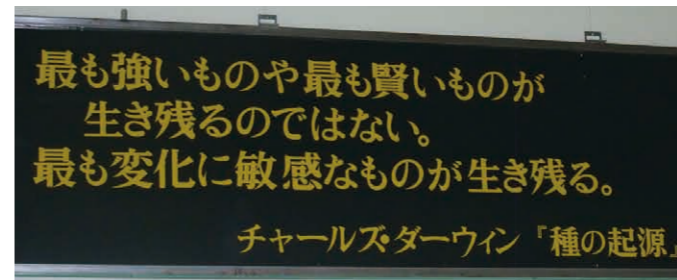
SHOEIの生産するFRPヘルメットには熟練した技術と完璧な作業を追求するクラフトマンシップが息づいており、品質を最優先とするSHOEIでは、帽体の生産はもとより、塗装、組み立てに至るすべてを社内一貫生産とし、厳しい品質管理のもとヘルメットは造りあげております。また、これらの技術やノウハウはブラックボックス化されており、社外への流出を防止するため、情報セキュリティ研修等の社員教育により機密情報の取り扱い及び情報漏洩防止等の情報管理を徹底しております。



岩手工場

## 効率の追求

SHOEIの生産戦略の大きな強みの一つが、20年以上も前から導入している生産改善システム「ジャスト・イン・タイム」で、熟練の技術を活かし品質の向上、ムダの排除、厳格なコスト管理ならびに、人員の適正配置による生産プロセスの合理化等を追求しております。また、効率的な生産を実現するために受注生産と見込生産のバランスを最適化し大幅な在庫の圧縮を図るなど収益力の改善も図っております。



## 生産設備の内作

工場の生産現場では、帽体成形金型、レーザ加工機、塗装ブース、乾燥炉等大型設備以外の生産設備で、当社のヘルメット製造に必要な機器、設備類は、生産現場と生産技術課が知恵を出し、自社製作を行っており、機械の最適化、コストダウンに寄与しております。

## 教育・訓練

ものづくりの伝承のため、各工場では、隔月で「ジャスト・イン・タイム」の勉強会を実施しております。





世界No.1戦略のビジネスコンセプト  
Quality & Value

# 世界の全ての国でプレミアムヘルメット 市場占有率No.1に。

商品戦略

生産戦略



商品 × 生産 × 市場の  
トリニティ戦略

市場戦略

欧米市場の深堀りと顧客密着の販売体制を構築し、  
世界中の全ての国々でトップシェアをめざす。

## 欧米市場を中心に拡大する市場

「プレミアムヘルメット」市場は、国内では成熟の傾向が見られるものの、新興市場を中心に、今後の成長が期待されます。

乗馬文化の歴史を持つ欧州では、その延長としてバイクへの愛着が深く、西欧バイク先進諸国から、東欧の多くの国にバイクユーザーが広がっております。膨大なバイクユーザーを誇る米国では、一部に飽和感があるものの根強い支持があります。オセアニア(オーストラリア・ニュージーランド)についても、顕著な伸びが続いております。

## 今後期待する新興市場

経済成長が著しいアジア市場についても、中国、タイ、マレーシア等の国々で、販売が年々拡大しております。特に中国では、ここ数年大幅な伸びをみせております。その他、南米市場にも期待しております。



ヨーロッパでのインターナショナルショー

## 市場密着で、世界の全ての国で トップシェアを

SHOEIでは、シェアをさらに高めるために、小売店や顧客と密接なコミュニケーションを推進するとともに、イベント参加や\*PFS(パーソナルフィッティングシステム)を通じ、いっそうの販売力強化を図り、海外の全ての国でトップシェアの獲得を目指しております。

\*PFS(パーソナル・フィッティング・システム)：頭部の各部を詳細に計測し、データに基づいてお客さまに最適なヘルメットサイズを診断。さらに専用パッドを使用して、オーダーメイド感覚のジャストフィットする内装をお作りするフィッティングサービスです。

## きめ細かなアフターサービス

当社は、高級ブランドメーカーとして、お客様満足度を高めるため、お客様からのご意見等のフィードバックを重要視しております。販売代理店には、リペアパーソンを設置し、修理や相談、お客様のご意見、要望を伺う等出来る限りのサービスを実施しております。

日本では、顧客サービス窓口が、きめ細かなアフターサービスを実施しております。



ヨーロッパでのアフターサービス風景

## 海外市場

海外における販売体制は、欧州市場においては、当社の販売子会社3社が、欧州全地域の約70%の販売を行っております。まず、1987年に直販代理店としてフランスに現地法人SHOEI FRANCE SARL(現、SHOEI EUROPE DISTRIBUTION SARL)を設立したのを皮切りに、ドイツに2001年、現地法人SHOEI EUROPA DISTRIBUTION DEUTSCHLAND GMBH(現SHOEI DISTRIBUTION GMBH)を、さらに2011年にはイタリアにSHOEI ITALIA S.R.L.を設立することで欧州直販体制を強固のものにし、その周辺国への直販体制の拡大を図っております。その他の海外市場(北米、オセアニア、中南米、アジア)においては、1国1代理店制を基本としておりますが、大きな市場では2社目の起用も検討しております。また、欧米に各々1社ずつ代理店管理及びマーケティングを行う

子会社を設置し、現地代理店との密接なパートナーシップのもと、各ディーラーへのセミナー、各種イベント及びレーシングサービス等を実施し、拡販支援の強化並びに、ブランドイメージの向上に努めております。

## 国内市場

国内では、SHOEIと代理店との密接なパートナーシップのもとに、全国の販売網を強化しております。成熟市場における顧客満足度をさらに高める事を目的とし、地域別展開する“SHOEI TECHNICAL SHOP”、販売からアフターサービスに至るまで顧客対応いただく小売店との密接な協力体制のもと、製品特性の理解を深め、ユーザー対応いただく拠点として連携推進しております。

